



先月号で制作の様子をお伝えしていた繭玉ですが、中山神社のひな飾りとともに飾らせて頂きました。雛飾りが、より一層華やかになり、訪れる人の目を楽しませていました。シャキ

シャキクラブ、通所リハビリをご利用の皆様、お手伝い有難うございました。

春爛漫の美しい季節となりました。コロナ禍でなかなかお出かけは叶いませんが、シニアヴィレッジの敷地内には四季を感じられる植物が沢山あり、お天気のいい日には職員と一緒に敷地内の散策を楽しんで頂いております。（写真中央）旧元亀の里、コミュニティセンター元亀の桜も満開です。（写真右）また、ブロッコリーの苗を植え付け（写真左）、その成長も毎日の楽しみでもあります。日光を浴びるとセロトニン（別名：幸せホルモン）と呼ばれる神経伝達物質が脳内で増えると言われています。ストレスのかかる日々が続いておりますが、これからも負担にならない程度に続けていきたいと思ひます。



随 ずっとわし

私の休日の過ごし方を紹介したいと思ひます。1つ目は中学から始めたバスケットボールです。今でも社会人のクラブチームで続けています。中学校の体育館を借りて週2回練習があり、大会が2カ月に1回あります。もう身体はあまり動かないのですが、40歳までは続けていくつもりです。去年から長崎でもプロバスケットボールチームが出来たので、試合を観に行く楽しみが増えました。

2つ目は友人に誘われて3年前から始めたイカ釣りです。大島、畝刈漁港、伊王島、黒崎、野母崎と様々な場所に行きましたが、1

回も釣れたことがありません。先日15000円もする高い釣り竿を購入しました。イカが釣れる時期は「春」と「秋」。今年こそはイカを釣り上げたいと思っています。

3つ目はお酒を飲むことです。1番好きなお酒はビールで、ビールの中でも「アサヒビール」が好きです。友人と居酒屋に行きお酒を飲みながら馬鹿話をしたり近況を語ったりしています。お酒を飲み終わった後の締めラーメンは最高です。今現在、コロナ禍で出来ないで早く終息するのを願っています。



寺子屋の活動様子です。今月は、紙に色を付け、ワイヤーを使ってチューリップを作製しました。色を付ける作業がが難しかったそうですが、上手く出来上がったと喜んでいらっしゃいました。



せいひ会だより

2022年(令和4年)
4月1日発行
＜第264号＞
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



桃の節句、ひな祭り。各事業所でひな人形を飾り、お祝いしました。寿限無では手作業で貼り絵の顔パネルを作りました。一枚一枚丁寧に貼り、「綺麗に出来たね。」と手を叩いて喜びました。通所介護・丘の家では、ひし餅タワーゲームなどのレクリエーションが行われ、盛り上がったそうです。おやつには桜餅を頂き、ひな祭りで晴れ着の帯の代わりに藁を結んだ昔話など楽しい時を過ごしました。



お面
知会
らに
せつ
でい
すの

長崎県に適用されていた「蔓延防止等重点措置」の解除により、当施設でも予約制で面会（条件付き）を再開しております。詳しくは各施設にお問い合わせください。また感染状況で面会中止の判断をする場合もございますのでご了承ください。

3月の行事

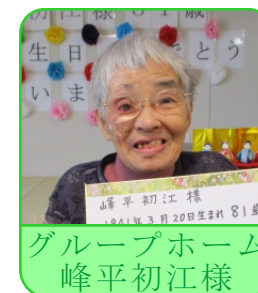
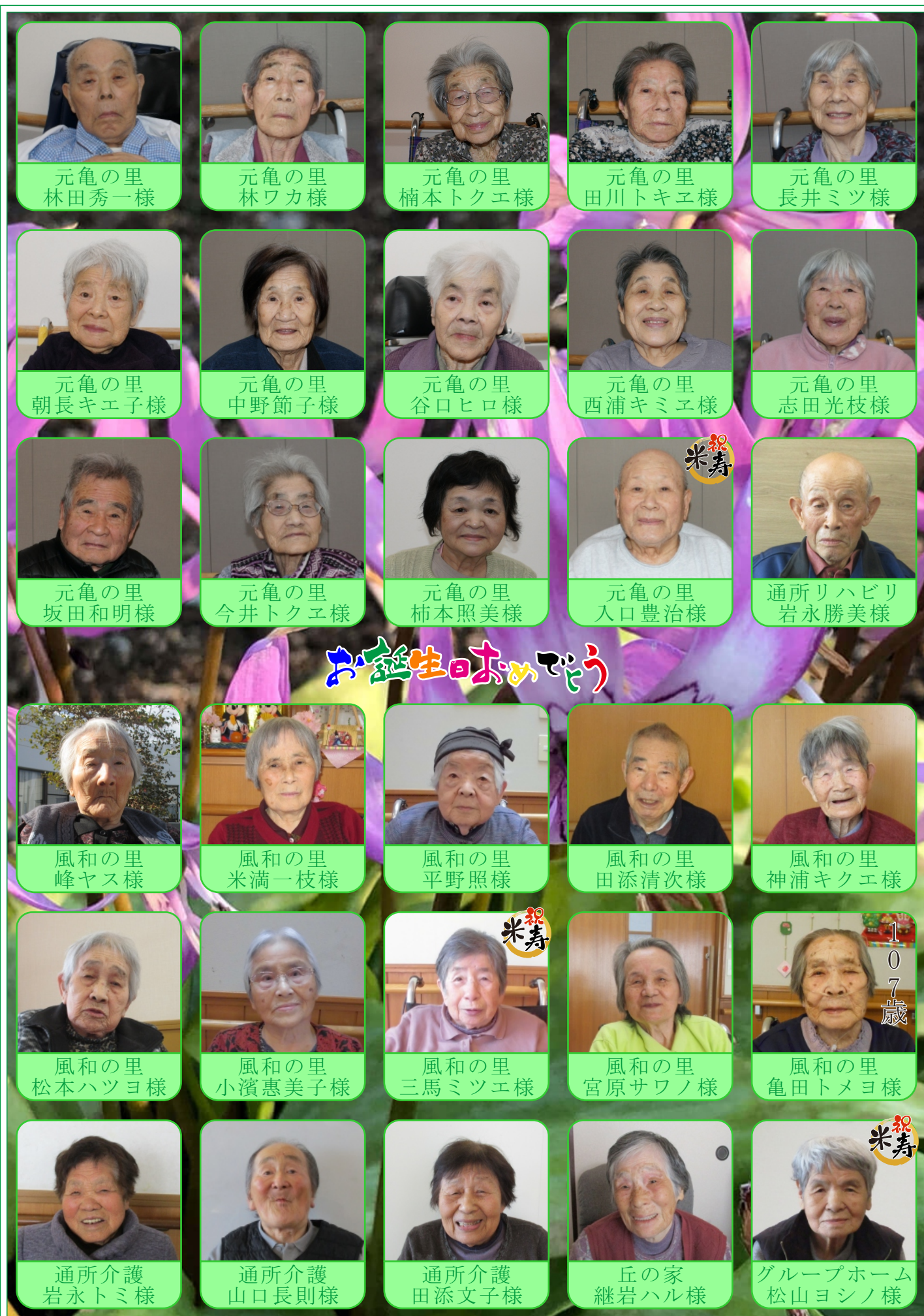
3日	ひな祭り	(GH/通介/寿限無)
7 8 12	誕生会	(通介)
9日	運営推進会議	(通介)
中旬	花見	(通りハ/風和)

4月の行事予定

上旬	花見	(各事業所)
中旬	誕生会	(通介)

今月の寺子屋では、鯉のぼりを製作予定です。





川添テイ子様



グループホーム共同作品



寿限無ショートステイ 利用者様



バースデーインタビュー

昭和 7 年 3 月 27 日にお生まれになりました。昔は踊りが趣味でどこでも踊られていたそうです。又、食べる事も好きで今でも嫌いな物はなく、今も何でも美味しく頂いていますとの事です。料理も好きで、押し寿司をよく作っていたそうです。誕生日を迎えて思うことは、お迎えが来るまでは自分の事は自分でしたい。リハビリが楽しい、足が弱らないように頑張っていますとの事でした。子供は 4 人、男 2 人、女 2 人に恵まれ、子供達に伝えたい事は、体に気を付けて、仲良くしてほしい。ご縁があれば一番下の娘も結婚して家族を作ってくれたらと思いますとの事でした。話をすることが好きなので、今もみんなで集まって話をすることがお好きです。これからも明るく元気で過ごして頂きたいです。



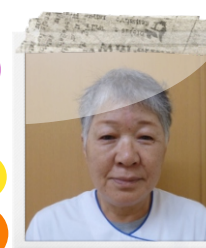
通所リハ 共同作品

LIFE IS A WORK OF ART
今月の作品紹介です。



通所介護共同作品

職員紹介



平成23年2月1日から寿限無の厨房で勤務しています。名古屋生まれで長崎に住む前には大阪に28年住んでいました。実のところ、調理の仕事が一番苦手な職業で本当に不安な気持ちでのスタートでした。これからは入居者様においしい食事を提供できるよう頑張っていきます。